

【表紙】

【発行登録番号】	30 - 関東 1
【提出書類】	発行登録書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年 3月28日
【会社名】	日本電産株式会社
【英訳名】	NIDEC CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 永守 重信
【本店の所在の場所】	京都府京都市南区久世殿城町 3 3 8 番地
【電話番号】	(0 7 5) 9 2 2 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 安井 琢人
【最寄りの連絡場所】	京都府京都市南区久世殿城町 3 3 8 番地
【電話番号】	(0 7 5) 9 2 2 - 1 1 1 1 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 安井 琢人
【発行登録の対象とした募集有価証券の種類】	社債
【発行予定期間】	この発行登録書による発行登録の効力発生予定日（2018年 4月 5日）から 1年を経過する日（2019年 4月 4日）まで
【発行予定額又は発行残高の上限】	発行予定額 200,000百万円
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

以下に記載するもの以外については、有価証券を募集により取得させるに当たり、その都度「訂正発行登録書」又は「発行登録追補書類」に記載します。

1【新規発行社債】

未定

2【社債の引受け及び社債管理の委託】

未定

3【新規発行による手取金の使途】

(1)【新規発行による手取金の額】

未定

(2)【手取金の使途】

設備資金、運転資金、投融資資金、短期社債償還資金及び借入金返済資金に充当予定であります。

第2【売出要項】

該当事項はありません。

第3【その他の記載事項】

該当事項はありません。

第二部【参照情報】

第1【参照書類】

会社の概況及び事業の概況等金融商品取引法第5条第1項第2号に掲げる事項については、以下に掲げる書類を参照すること。

1【有価証券報告書及びその添付書類】

事業年度 第44期（自 2016年4月1日 至 2017年3月31日）2017年6月19日関東財務局長に提出

事業年度 第45期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）2018年7月2日までに関東財務局長に提出予定

2【四半期報告書又は半期報告書】

事業年度 第45期第1四半期（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）2017年8月9日関東財務局長に提出

事業年度 第45期第2四半期（自 2017年7月1日 至 2017年9月30日）2017年11月13日関東財務局長に提出

事業年度 第45期第3四半期（自 2017年10月1日 至 2017年12月31日）2018年2月13日関東財務局長に提出

事業年度 第46期第1四半期（自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）2018年8月14日までに関東財務局長に提出予定

事業年度 第46期第2四半期（自 2018年7月1日 至 2018年9月30日）2018年11月14日までに関東財務局長に提出予定

事業年度 第46期第3四半期（自 2018年10月1日 至 2018年12月31日）2019年2月14日までに関東財務局長に提出予定

3【臨時報告書】

1の有価証券報告書提出後、本発行登録書提出日（2018年3月28日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づく臨時報告書を2017年6月19日に関東財務局長に提出

1の有価証券報告書提出後、本発行登録書提出日（2018年3月28日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づく臨時報告書を2017年10月2日に関東財務局長に提出

1の有価証券報告書提出後、本発行登録書提出日（2018年3月28日）までに、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の規定に基づく臨時報告書を2018年2月20日に関東財務局長に提出

4【訂正報告書】

訂正報告書（上記1 有価証券報告書の訂正報告書）を2017年6月21日に関東財務局長に提出

第2【参照書類の補完情報】

上記に掲げた参照書類としての有価証券報告書及び四半期報告書（以下「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後、本発行登録書提出日（2018年3月28日）までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は本発行登録書提出日現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。なお、これらの将来に関する事項における将来の予測等に関する記述は、その作成時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想です。

第3【参照書類を縦覧に供している場所】

日本電産株式会社 本店

（京都府京都市南区久世殿城町338番地）

株式会社東京証券取引所

（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第三部【保証会社等の情報】

該当事項はありません。